

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	インバウンド推進事業			事業番号	008-005
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
			有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
			有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、広域連携団体（阪神堺三都市外客誘致実行委員会など）		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	外国人観光客	対象数	単位
		—	—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人観光客を市内へ誘客し、周遊・宿泊してもらうことで、市内の賑わいの創出及び消費拡大を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○関西の府県・政令市をはじめ、大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューロー、関西広域連合、関西観光本部等と連携した誘客プロモーション（動画制作、オンラインでのセミナー開催・記事掲載 等）による海外への情報発信		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	阪神堺三都市外客誘致実行委員会		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 市内外国人延べ宿泊者数	人	目標値	—	80,000	100,000		
		実績値	82,710	集計中			
		達成率	—	—			
		当該指標を選定した理由	市内外国人延べ宿泊者数を通じて外国人旅行者数を推測することは当該事業の成果を測る指標として相応しいため。				
目標値の設定根拠・算出方法	観光庁が公表する「宿泊旅行統計調査」の元データを二次利用し、大阪府が推計した暦年の数値（大阪府観光統計調査）						
12 関西の政令市と連携した誘客プロモーションの実施回数	回	目標値	0	5	5		
		実績値	0	5			
		達成率	—	100%			
		当該指標を選定した理由	他団体との連携による幅広いネットワーク活用やノウハウ共有を通じて、より効果的・効率的な情報発信が可能となり、外国人来訪者の増加に寄与すると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	阪神堺三都市外客誘致実行委員会と連携したプロモーション・情報発信の取組から算出						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	インバウンド推進事業	事業番号	008-005
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	6,464	111	1,700	1,500	11,500	
13 財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他 ()	0	0	0	0	10,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	6,464	111	1,700	1,500	1,500
14 人件費 (b)	16,200	16,400	16,400	16,400	16,400	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	22,664	16,511	18,100	17,900	27,900	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
		R4 予算	0	0	R4 予算		
	阪神堺三都市外客誘致実行委員会負担金	R3 決算	1,500	1,500	R3 決算		
		R4 予算	1,500	1,500	R4 予算		
	ASPAC開催補助金	R3 決算	0	0	R3 決算		
		R4 予算	10,000	0	R4 予算		
		R3 決算			R3 決算		
		R4 予算			R4 予算		
		R3 決算			R3 決算		
		R4 予算			R4 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
17 ① 市内外国人延べ宿泊者数	人	82,710	集計中
② 上記①にかかる年間経費	千円	111	1,500
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1	

備考（算出についての説明等） ①観光庁が公表する「宿泊旅行統計調査」の元データを二次利用し、大阪府が推計した暦年の数値（大阪府観光統計調査）

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>R3年度における市内外国人延べ宿泊者数は集計中であるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行でインバウンド需要が激減していることから、R2年度と同様に宿泊者数は見込めないものと推測される。</p> <p>こうした特殊な状況の中、今後の需要回復を見据えた誘客プロモーションの実施にあたって、関西の政令市や関係団体等と連携するなど、より効果的・効率的な取組となるよう努めた。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>R3年度については、新型コロナウイルスの影響で入国制限が続き、インバウンドの来訪が見込めない中、PR動画の制作・配信やオンラインによるセミナー開催といったデジタルプロモーションを実施するなど、今後、観光需要が回復した際のKPI達成に寄与する取組を進めた。</p>
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------